

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

共用試験委員会・vetCBT小委員会

杉山 誠(岐阜大)

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

なぜ獣医学で共用試験

- ◆ 参加型臨床実習の実現
- ◆ 参加する学生の質の保証(対社会)

大学毎 or 全国大学で

← 周りの状況: 医歯薬で共用試験実施

全国大学獣医学代表者協議会

各大学の責任で参加

平成28年度実施

共用試験委員会

獣医学と先行分野の違い

	医学	歯学	薬学	獣医学
共用試験 実施主体	(社)医療系大学間共用 試験実施評価機構		NPO法人・ 薬学共用試験 センター	獣医学 共用試験 機構(仮)
参加大学	80大学	29大学	66大学	16大学
参加学生数	7800名	2200名	9400名	1000名
事業規模	5億6千万		3億8千万	?



貧乏でも出来る共用試験

← 同様な共用試験実施

獣医学共用試験実施組織

全国大学獣医学代表者協議会

獣医学共用試験代表者会議

共用試験委員会

獣医学共用試験機構(仮)

vetCBT小委員会

vetCBT問題MF小委員会

問題作成(H24.6)

vetOSCE準備小委員会

トライアル実施小委員会

共用試験実施委員会

広報小委員会

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

vetCBT問題の作成

作成依頼：獣医学教育系大学教員（各10題以上）

作成方法：独自開発Web方式

作成期間：平成24年6月4日～6月24日



問題：7718題（50科目）／全大学 667名教員

内訳	導入基礎	2875題（13科目）
	病態	1665題（7科目）
	応用	1021題（8科目）
	臨床	2157題（22科目）（総論中心）

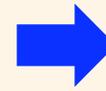
* 18題（獣医学概論）～503題（生理学）

vetCBT問題の作成

アンケート調査

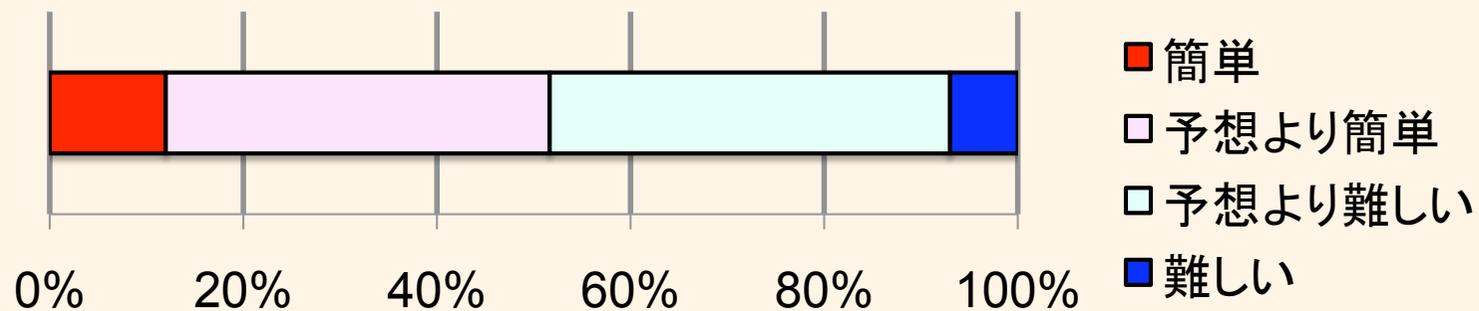
方式: 無記名、各大学取りまとめ

調査期間: 平成24年11月19日～30日
(結果送付締切12月14日)



回答者
510名 / 全16大学

Q. 問題を作成した率直な感想をお答え下さい(459名回答)

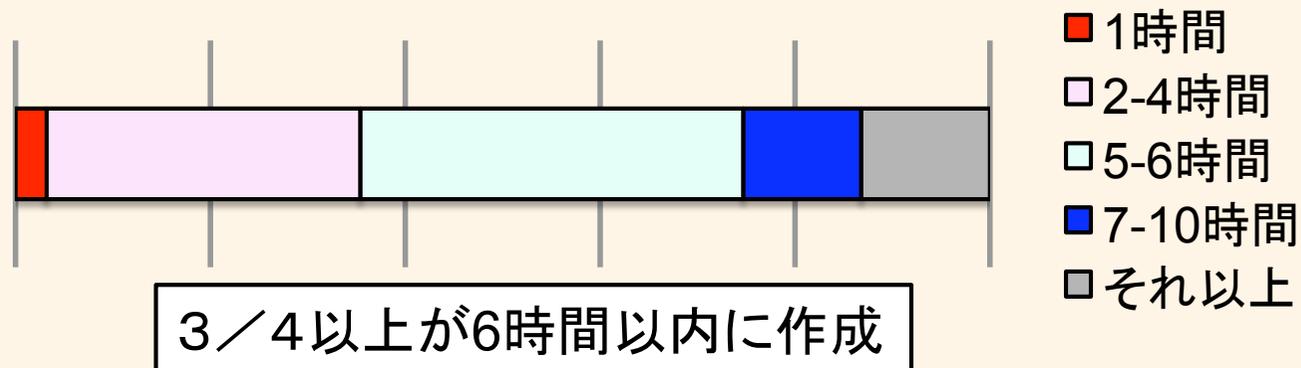


簡単・難しいが半々

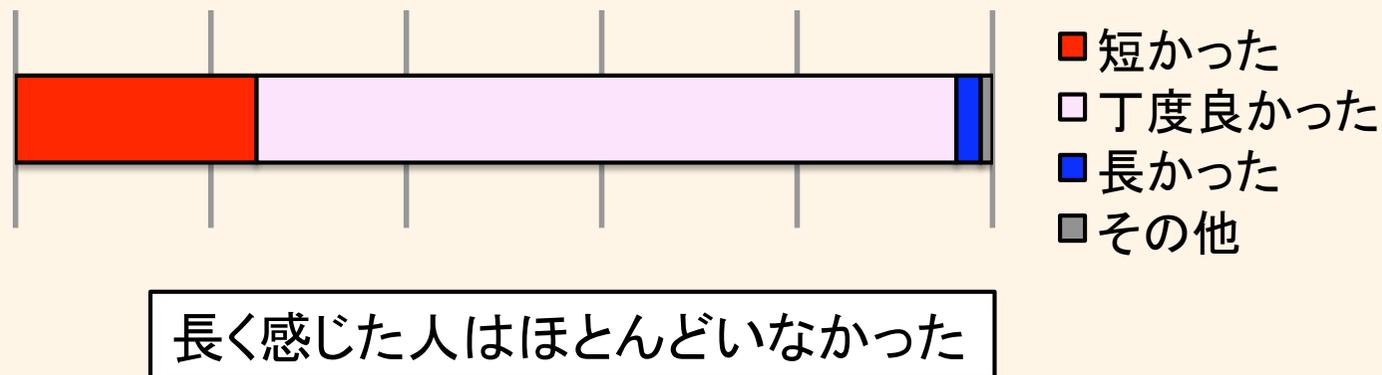
vetCBT問題の作成

アンケート調査

Q. 10題の問題に何時間を費やしましたか(483名)



Q. 問題作成期間(4週間)についてお答え下さい(434名)



vetCBT問題の作成

アンケート調査

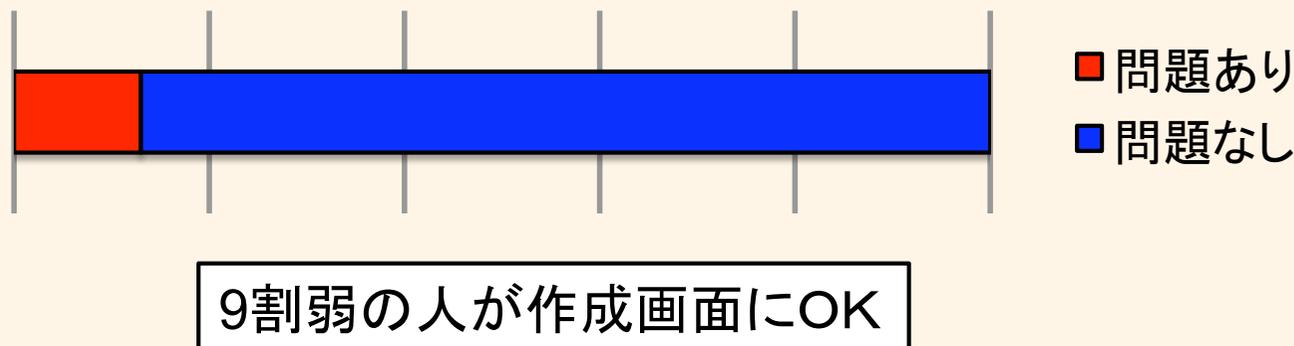


作成作業は概ね順調に進んだ

Q. 問題作成の時期(6月~7月)についてお答え下さい(433名)



Q. 問題作成画面で改良を希望する事項はありますか(392名)



獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

vetCBT問題の精選

● 精選組織：vetCBT問題内容検討部会

精選方法：独自開発Web方式（精選システムS）

精選S説明会：平成25年2月26日～3月12日（全大学）

精選問題数：100題以下／科目 ← 精選Sの検証を主目的

精選作業：平成25年3月12日～7月31日（約半年）

vetCBT問題内容検討部会

全国大学獣医学代表者協議会

共用試験委員会

vetCBT小委員会

vetOSCE準備小委員会

トライアル実施小委員会

広報小委員会

vetCBT問題内容検討部会

基礎・導入分野

病態分野

応用分野

臨床分野A

臨床分野B

科目責任者
科目副責任者
20名

コアカリ50科目・科目委員3名
=150名(延べ)

出題者646名

vetCBT問題の精選

● 精選組織：vetCBT問題内容検討部会

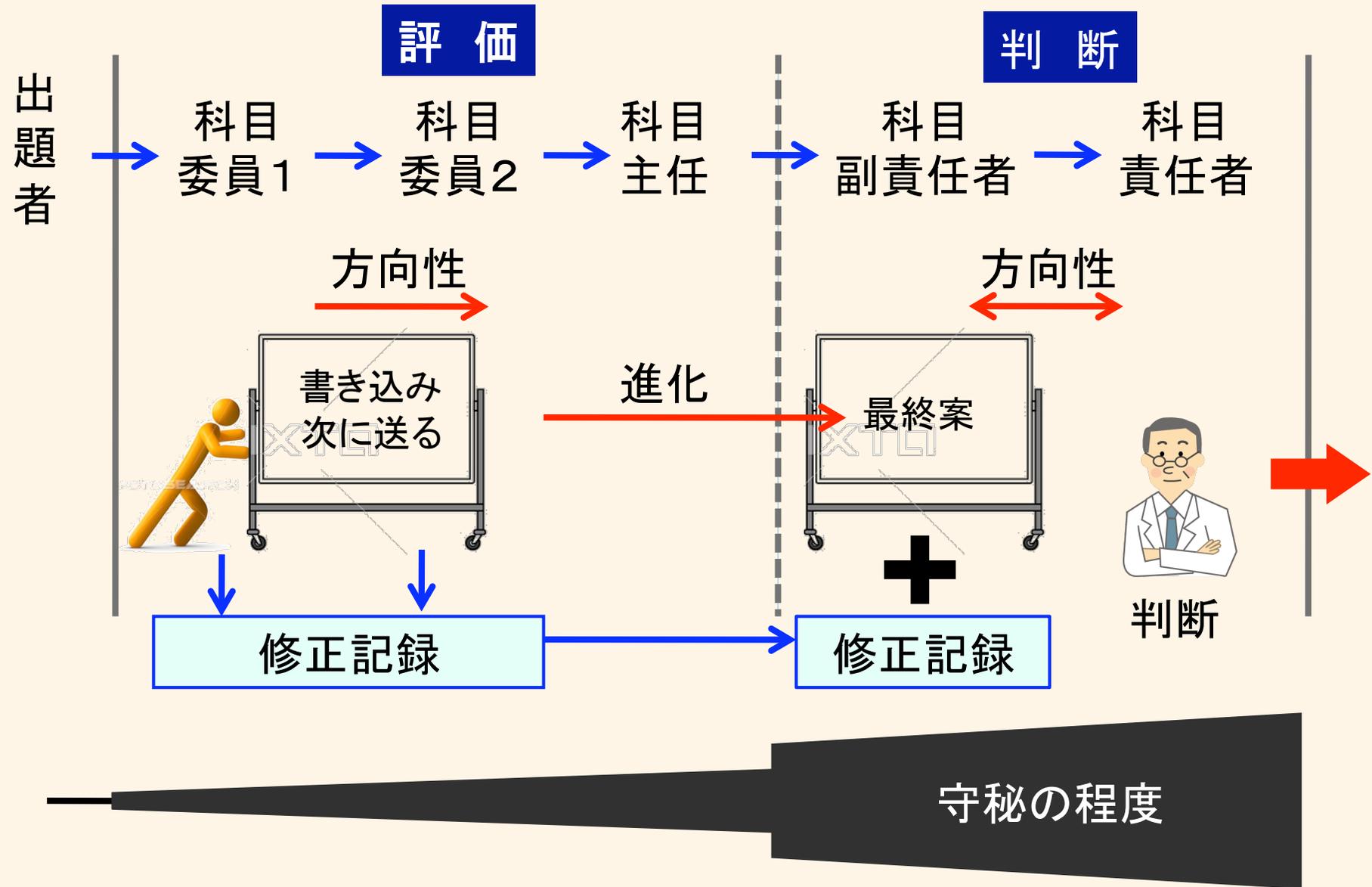
精選方法：独自開発Web方式（精選システムS）

精選S説明会：平成25年2月26日～3月12日（全大学）

精選問題数：100題以下／科目 ← 精選Sの検証を主目的

精選作業：平成25年3月12日～7月31日（約半年）

vetCBT問題精選システム？



vetCBT問題の精選

精選組織: vetCBT問題内容検討部会

精選方法: 独自開発Web方式(精選システムS)

精選S説明会: 平成25年2月26日～3月12日(全大学)

精選問題数: 100題以下／科目 ← 精選Sの検証を主目的

精選作業: 平成25年3月12日～7月31日(約半年)

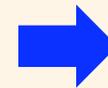


精選作業終了 46科目(3433題)

精選作業未了 4科目(333題)

採択率22.2～95.8%

100題以上科目(作業未了) 27科目



精選作業未了
4285題

vetCBT問題精選結果

分野	問題数	採択数	非採択数	採択率(%)
導入・基礎	882	620	262	70.3
病態	632	481	151	76.1
応用	554	460	94	83.0
臨床	1365	887	478	65.0
計	3433	2448	985	71.3

科目別採択率: 22.2~95.8%

vetCBT問題精選作業の評価

アンケート調査

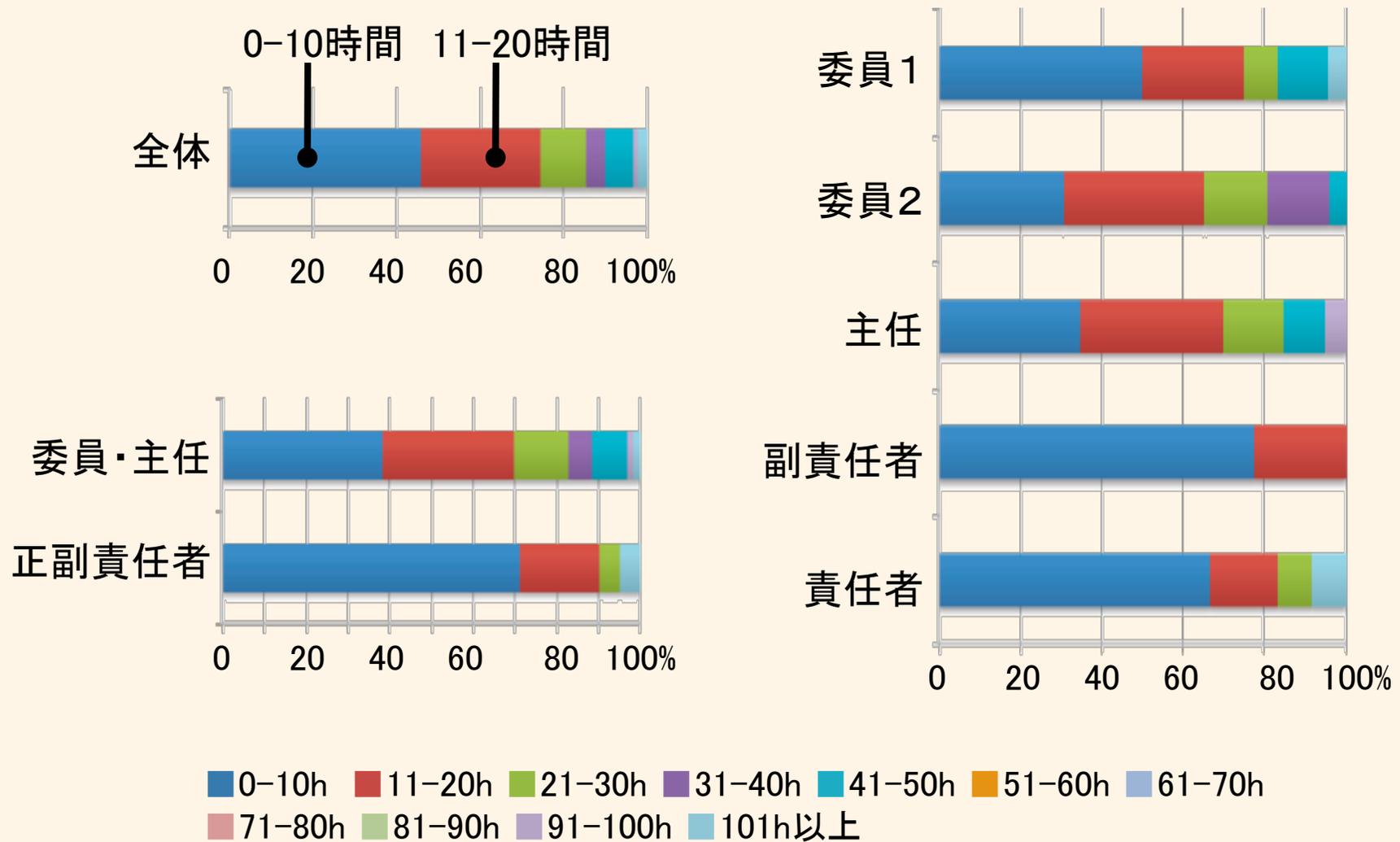
方 式:無記名 Web回答

調査期間:平成25年6月22日～7月31日

科目委員1	24
科目委員2	26
科目主任	21
科目副責任者	9
科目責任者	12
計	92

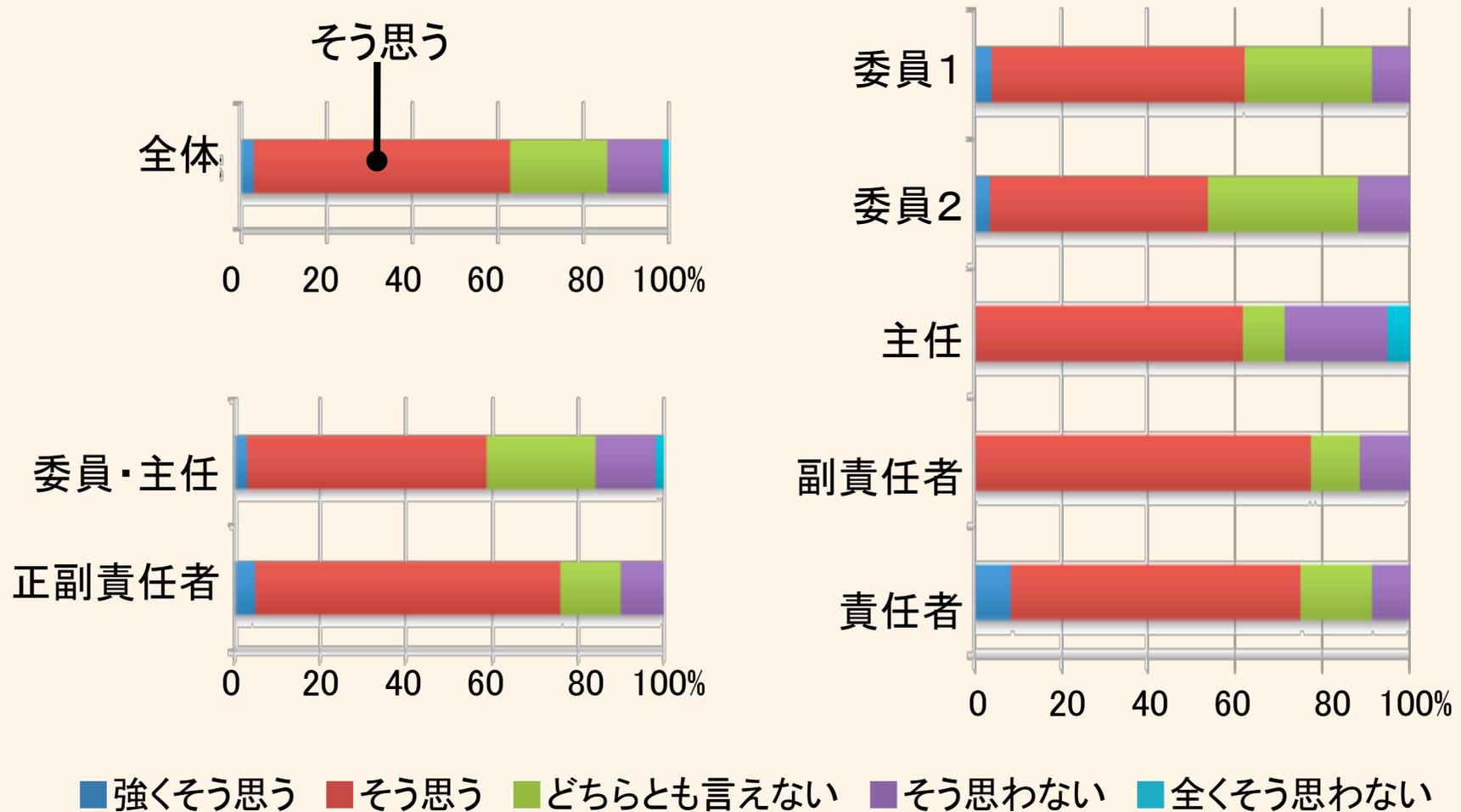
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 100問の精選に費やした時間？



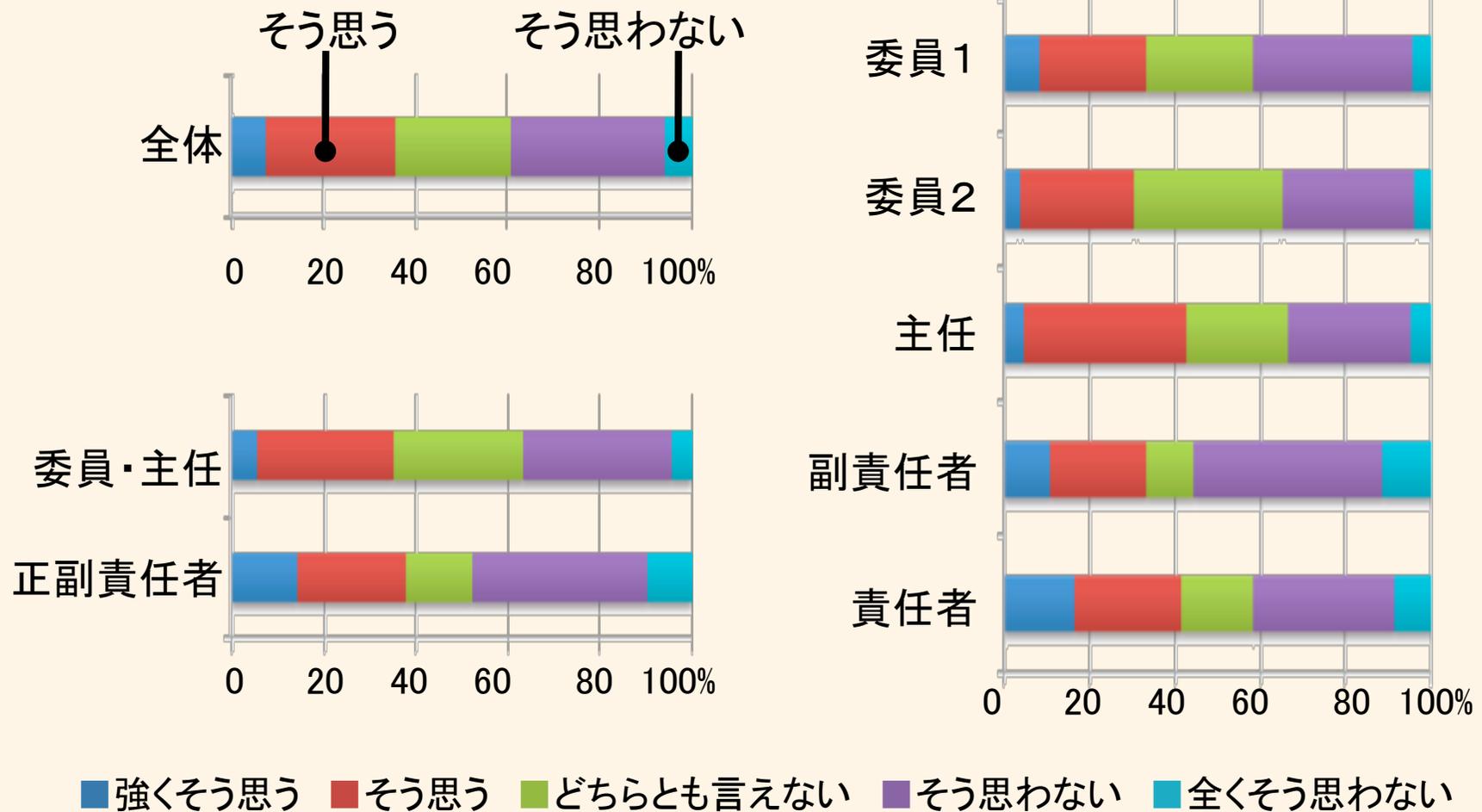
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 問題精選システムの操作性は良かった(5段階評価)



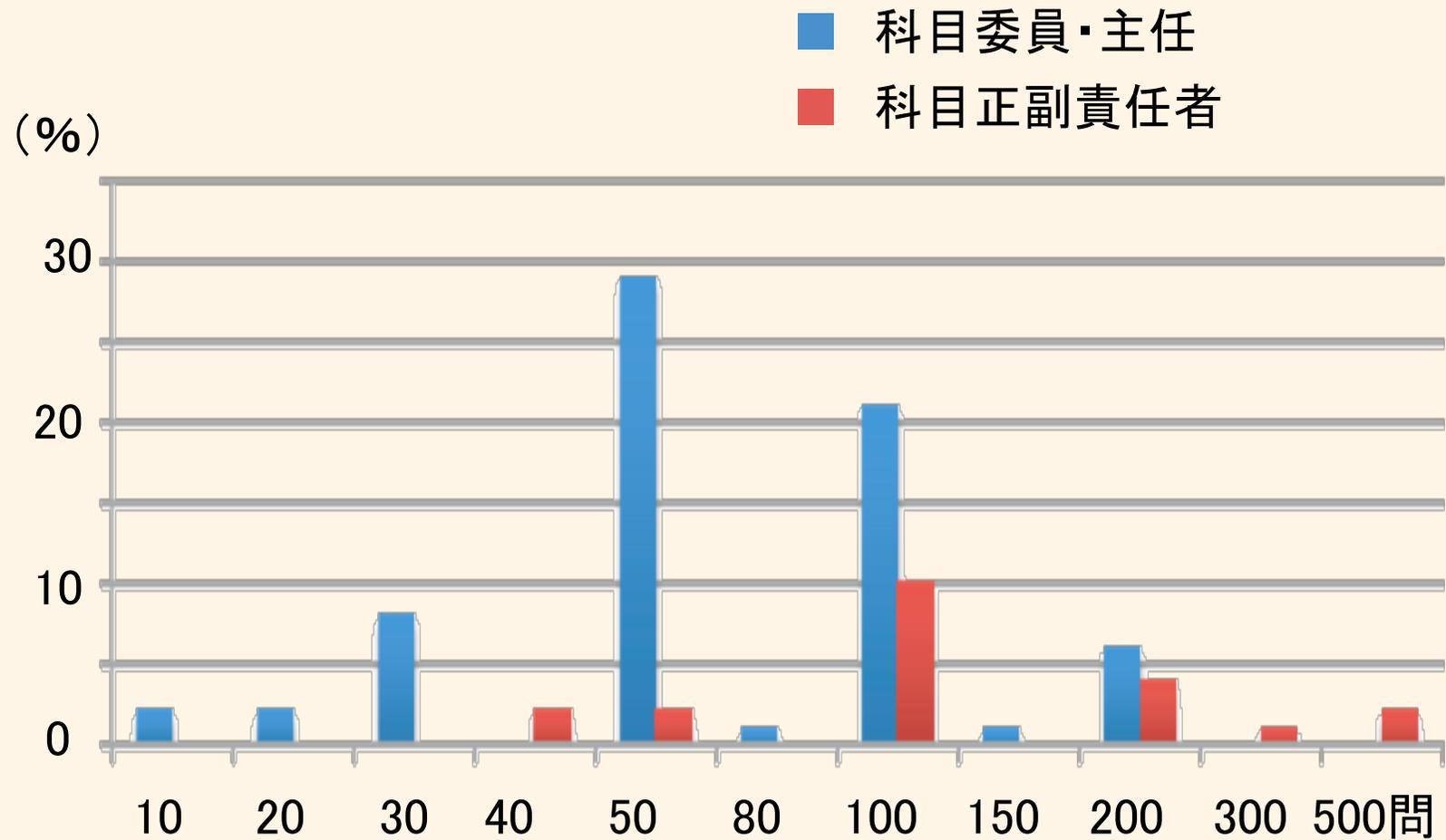
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 精選作業は大きな負担ではなかった(5段階評価)



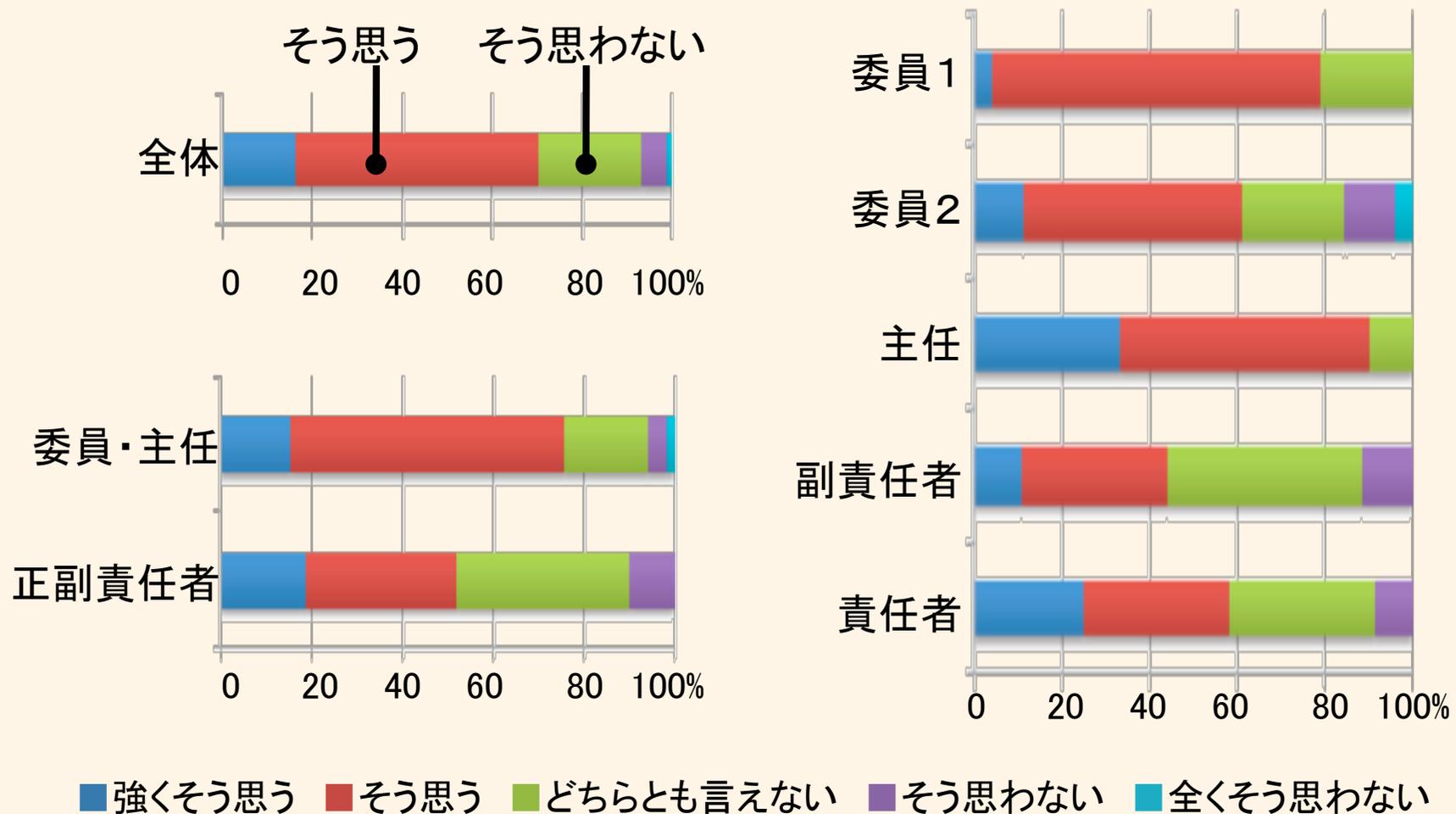
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 適正な問題数は？



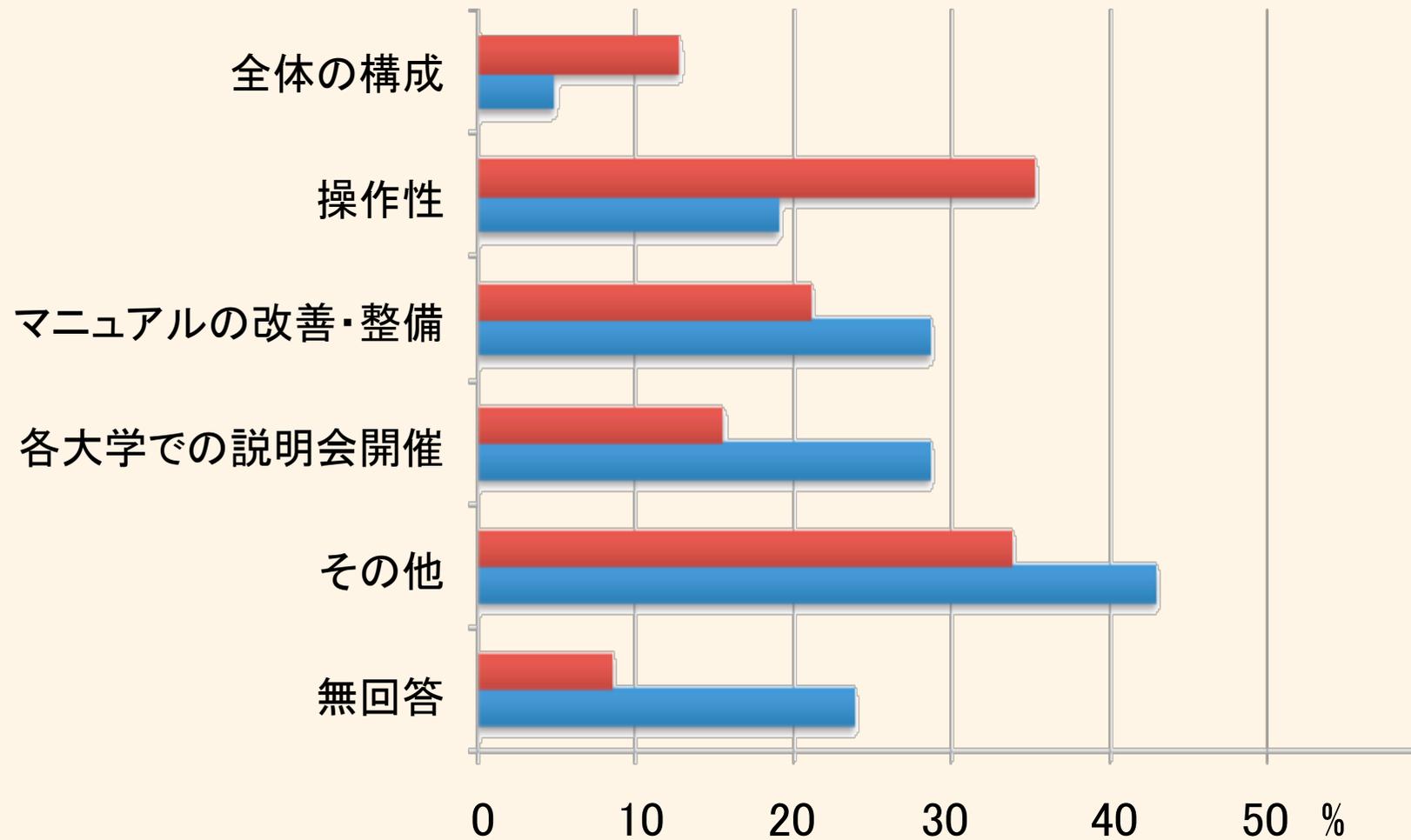
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 適正な問題数→再度委員を引き受けても良い(5段階評価)



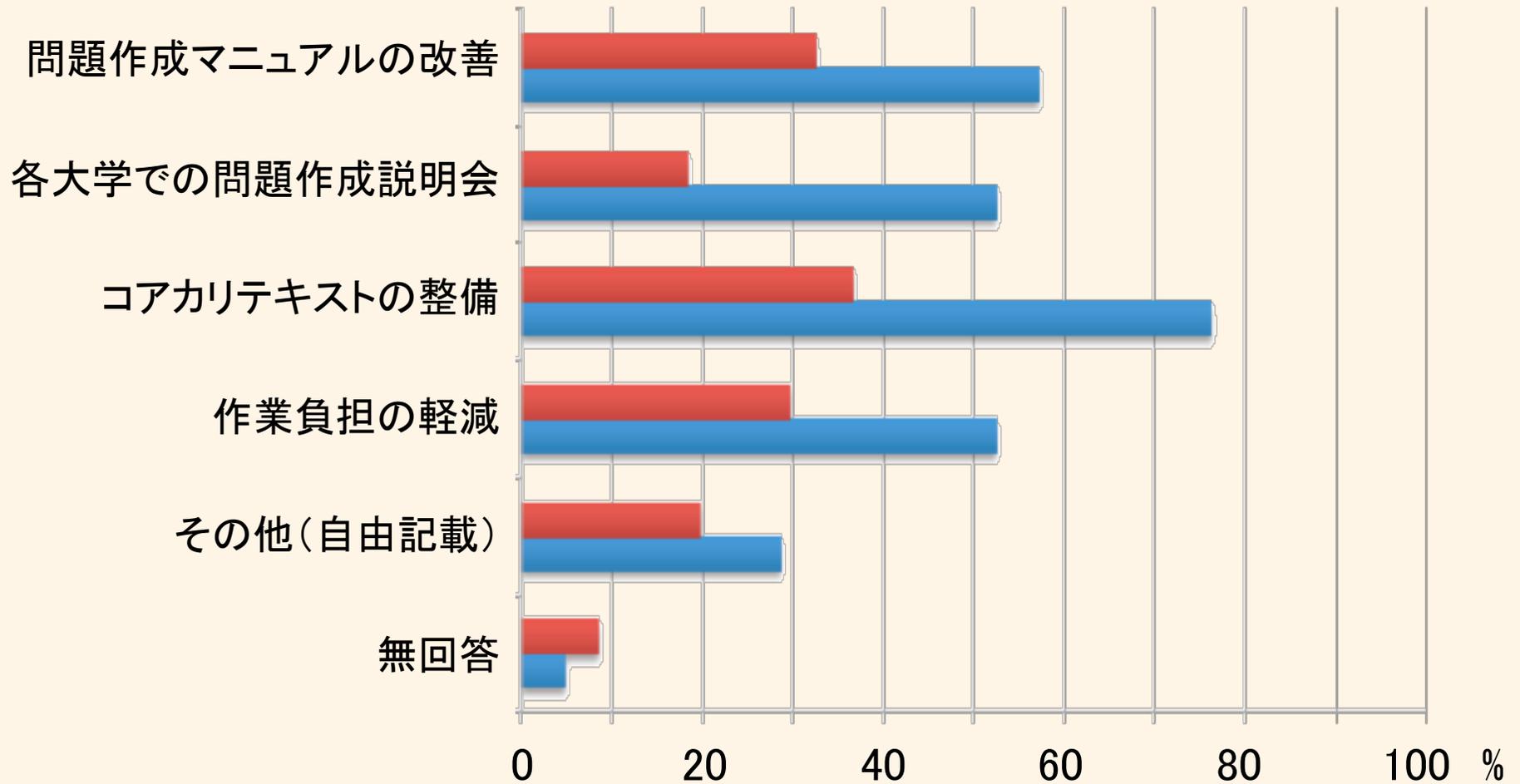
vetCBT問題精選作業の評価

Q. 問題精選システムの改善点？



vetCBT問題精選作業の評価

Q. 作業工程での改善点？



vetCBT問題精選作業の評価

まとめ

- 負担時間(100問) 3/4 20時間以内(委員<責任者)
- 操作性 6割 良かった(委員<責任者)
- 負担度 半々(委員<責任者)
- 適正な問題数 50~100題(委員<責任者)
- 再度の委員OK 7割(委員>責任者)
- 自由記載 問題作成・内容(コアカリ・テキスト不備)

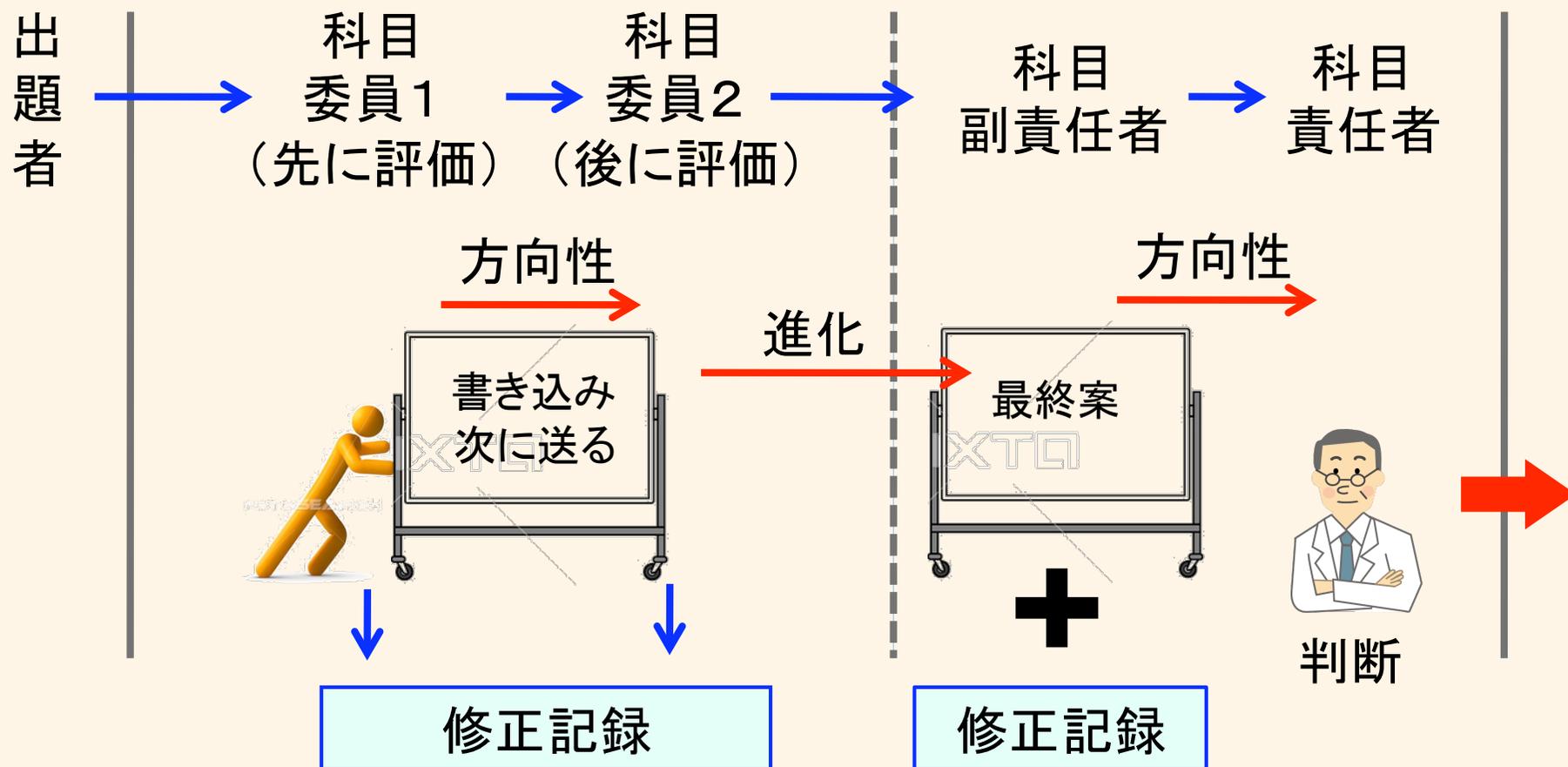
→ システム概ねOK
問題数 100題程度
負担軽減の方向
テキストの整備必要

→ システムの改善
精選体制の再検討
問題作成改善
精選の方針=修正:最低限
テキストの整備促進

vetCBT問題精選システムの改善の方向性

評価

判断



獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

今後のスケジュール

- 問題作成マニュアル改訂
- 問題精選マニュアル整備
- 問題精選システムの改善
- コアカリテキストの整備



10～11月	各大学での問題作成説明会
12月	新问题精選部会設置
冬休み	問題作成(1人10題)
2～3月	問題精選

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

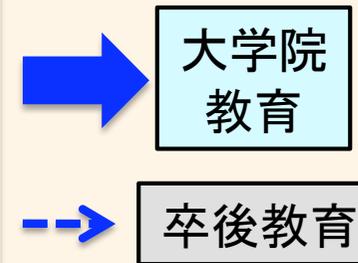
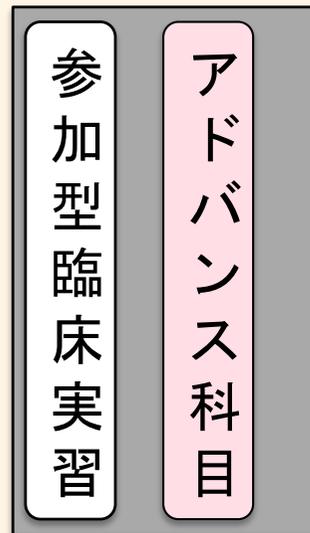
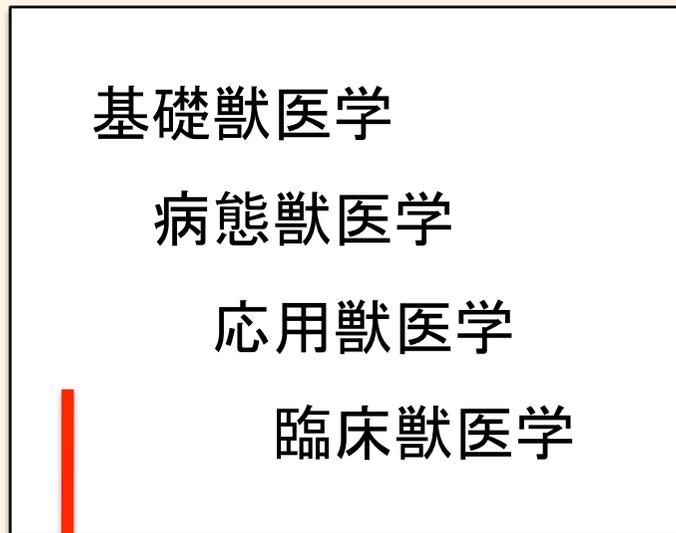
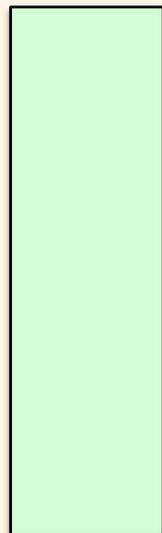
- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

共用試験の効果と影響

教養科目

齊一科目

専修科目



モデル・コア・カリキュラム

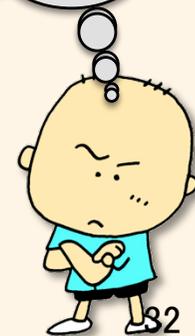
- ・ 講義 51科目 (到達目標数 1729)
- ・ 実習 19科目 (到達目標数 547)

共用試験

国試

知識・記憶中心
正解のみを追求
思考停止・・・

大学教育？

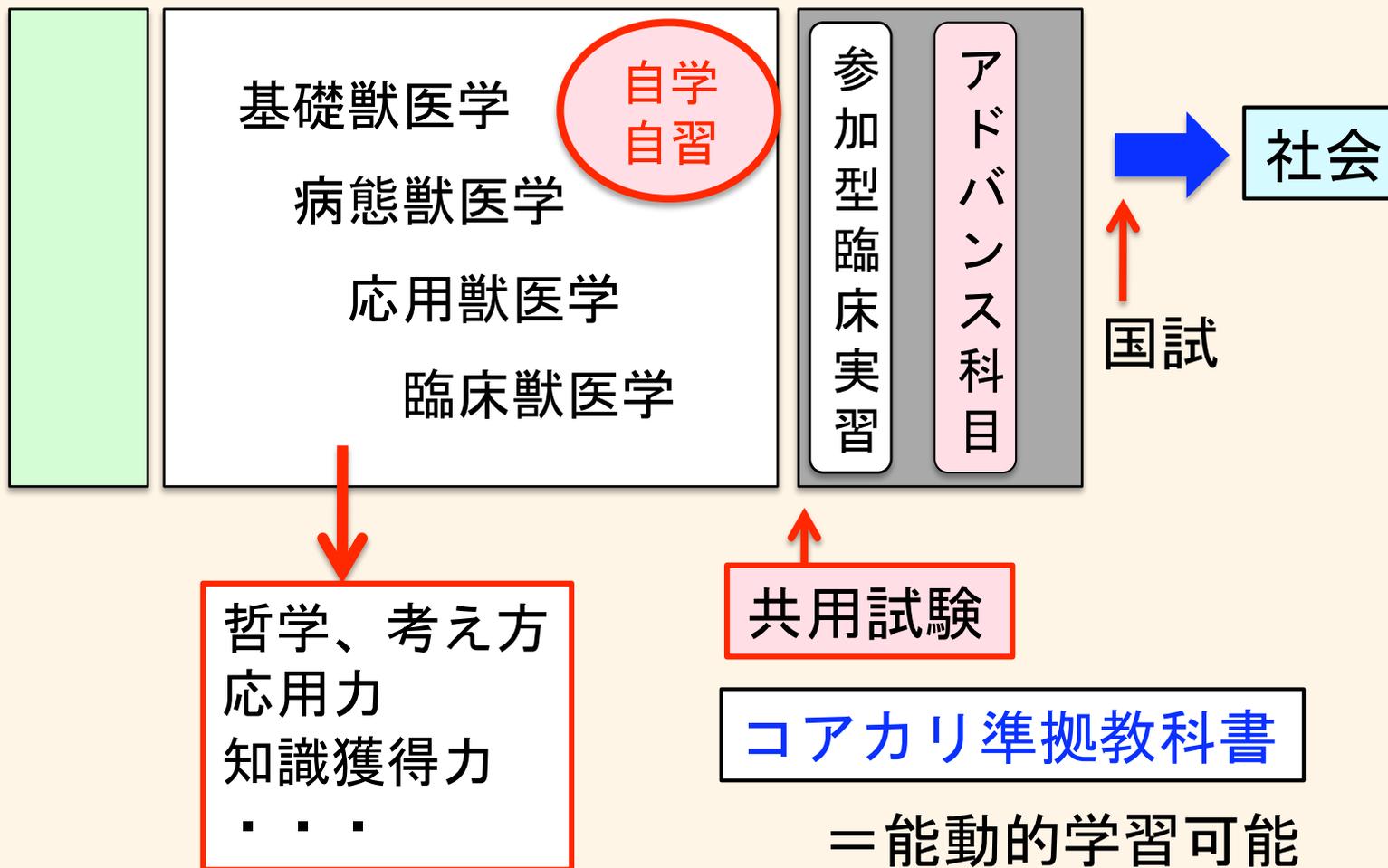


共用試験の効果と影響

教養科目

齊一科目

専修科目



獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

- 共用試験-vetCBT？
- vetCBT問題の作成
- vetCBT問題の精選
- 今後のスケジュール
- vetCBTの効果とその影響

獣医学共用試験vetCBTの実施と 予想される効果・影響

共用試験委員会・vetCBT小委員会

杉山 誠(岐阜大)